



年月日	2022. 4. 2
調査部位	南東面
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	全景



年月日	2022. 4. 2
調査部位	南西面
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	全景



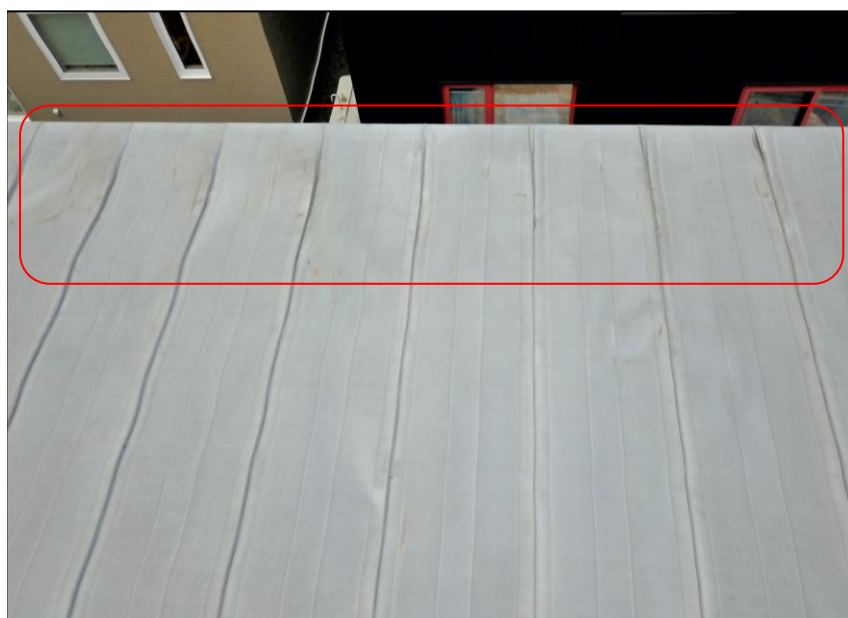
年月日	2022. 4. 2
調査部位	北東面
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	東面と玄関周りの外壁が錆びて来ている状態でした。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	2F、屋根
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	全体的には目立った錆は見られませんでした。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	2F、屋根
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	塗膜の色あせが始まってきている状態でした。



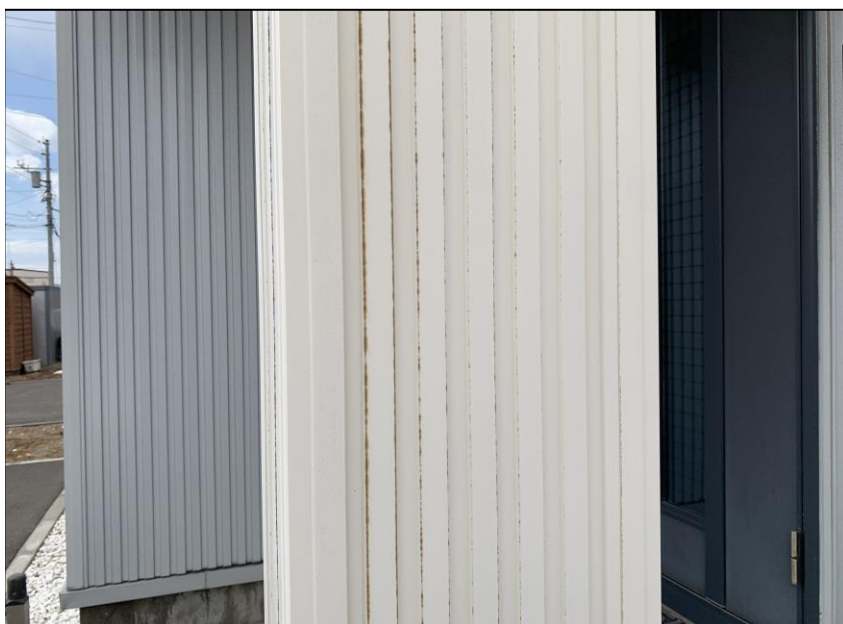
年月日	2022. 4. 2
調査部位	2F、屋根
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	赤く囲んだ部分と板金の折り込み溝の中が屋根で最も錆びやすい箇所ですが、目立った錆はありませんでした。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	破風
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	破風も目立った錆びも見られず良好な状態で経年経過しております。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	1F、屋根
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	汚れを高圧水洗浄で落としたのち塗装工程に移るお見積り内容になっております。



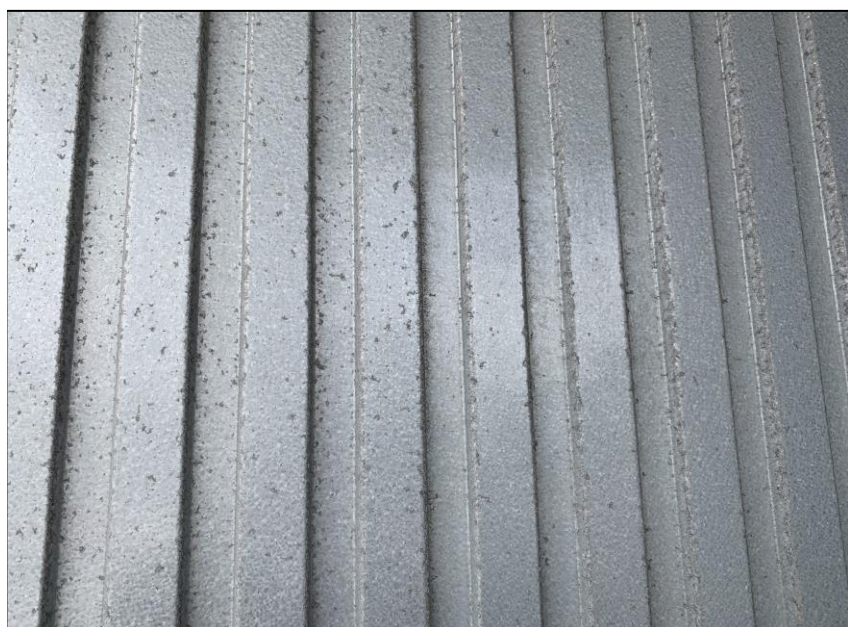
年月日	2022. 4. 2
調査部位	外壁
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	冒頭にも書きましたが、東面の白い外壁が錆びて来ている状態でした。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	外壁
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	黒く斑点状の物は錆になる1歩手前の現象です。 茶色く見えるのは錆です。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	外壁
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	上の画像が酷くなるとこの写真のように白錆が出て来てしまいます。 白錆とは、赤錆になる手前の錆ででしっかりとした下地処理(ケレン)を行い、錆止め塗料を塗らなければ数年で錆が出て来てしまいます。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	外壁
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	ブツブツが出ている白錆の箇所は、錆止め塗料を2回塗りするお見積もり内容になっております。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	コーキング
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	窓回りのコーキングが経年劣化により切れてしまっている状態でした。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	コーキング
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	コーキングは母屋を守るために大事な箇所になります。古いコーキングを全て取り除き、新しいコーキングに打ち替えるお見積り内容になっております。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	ウッドデッキ
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	床下の梁が折れて、床が下がっている状態でした。手摺以外全て作り変えるお見積り内容になっております。 折れている所だけ直すことも可能です。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	エアコン室外機
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	ウッドデッキを作り変える場合、エアコンの室外機を一度取り外さなければなりません。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	物置
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	物置の塗装もお見積もりさせていただきました。 仕様は、母屋と同じ仕様となっております。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	基礎
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	基礎の塗装もお見積もりさせていただきました。 不要の場合は、基礎塗装を引いた金額になります。



年月日	2022. 4. 2
調査部位	ホームタンク
調査内容	腐食、欠損状況確認
備考	ホームタンクはサービスにて塗装させていただきお見積もり内容になっております。



年月日	—
調査部位	—
調査内容	サンプル
備考	住宅のケレン作業風景です。 当社では、写真のように機械工具を使用して軟弱な塗膜や錆びを確実に落としていきます。この工程を踏まえて、強い下地が作り出せます。



年月日	—
調査部位	—
調査内容	サンプル
備考	1番錆びる箇所「板金面の折り込み溝の中」もしっかりとサビ止め塗料を塗りこみます。 この作業は時間がかかる為、施工を曖昧にしている業者が多いのが現状ですが、当社ではしっかりと施工しております。